

# 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー 資格更新のための研修について

第14回日本アスレティックトレーニング学会学術大会は、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー資格更新のための研修の一つとなります。

本学術大会を資格更新研修として申請するためには、更新単位手数料2,000円※が必要となります（学会員・非学会員ともに）ので、参加申し込みの際、学術大会参加費と合わせてお支払いください。

更新研修の実績反映を希望される方は下記の通り手続きを行ってください。

※ JATI 認定資格の継続単位取得、NSCA 認定資格の CEU 取得、健康運動指導士ならびに健康運動実践指導者を合わせて希望される方におかれましても、お支払いは全て含めて 2,000 円となります。

## <更新研修受講終了申請方法>

- ① 合計視聴・聴講時間が4時間（240分）以上になるように指定演題を聴講（来場参加）もしくは複数視聴（オンデマンド）し、オンデマンド視聴については学術大会事務局が準備するアンケートを演題毎に必ず回答してください。
- ※ それぞれのプログラムには決められた講演時間がありますので、最初から最後まで視聴もしくは聴講してください。オンデマンド視聴については、視聴記録が不十分と判明した場合や演題毎のアンケートに回答がない場合、その講演については視聴時間にはカウントされませんのでご注意ください。
- ※ 来場参加とオンデマンド視聴を併用して合計聴講・視聴時間を満たすことも可能です。その場合、視聴分はアンケート回答（対象プログラム毎にGoogleフォームへの回答）をもって受講したと証明されますのでご注意ください。
- ② 次ページ以降の「出席確認カード」（※1）に必要事項を記入のうえ、メールにて日本スポーツ協会へ「出席確認カード」を提出してください（画像またはPDFデータを添付）。その際、2 ページ目に領収書（コピー、※2）と一次救命処置（BLS）資格の認定証（コピー、※3）を貼付してください。
- ※1. 「出席確認カード」は日本スポーツ協会の HP からダウンロード可能です。  
（トップページ>スポーツ指導者>資格更新のための研修>アスレティックトレーナー更新研修）
- ※2. 領収証は学術大会参加費の領収証になります。学術大会の参加登録サイトにてアカウントの登録が完了し、入金手続きまで済みましたら、領収証の発行が可能となります。詳細は学術大会HPにてご確認ください。
- ※3. BLS 資格の認定証は必ず有効期限が確認できる部分を貼付してください。添付がない場合、出席確認カードを送付いただいても更新研修修了の実績となりませんのでご注意ください。

## <提出方法>

出席確認カードをメールにてご提出ください。

アドレス：[drat-kakunin@japan-sports.or.jp](mailto:drat-kakunin@japan-sports.or.jp)

※右 QR コードを読み取ると上記アドレス宛のメールが立ち上がります



## <送付期限>

現地参加のみの申請：2025年9月29日（月）

オンデマンド参加のみ、またはオンデマンド参加を含めた申請：2025年11月24日（月）※予定

→オンデマンド視聴期間（予定）2025年10月上旬～31日（金）～※編集により前後する場合がございます。

## <研修受講状況および資格有効期限確認方法等>

- ・ MyJSP0（指導者マイページ）からご確認ください。 URL⇒<https://my.japan-sports.or.jp>
- ・ オンデマンド参加のみ、またはオンデマンド参加を含めた申請の場合、2025年10月～2026年3月期の受講実績となります。
- ・ 登録状況およびMyJSP0（指導者マイページ）に関するご質問は下記までお問い合わせください。  
TEL：03-5859-0371（公認スポーツ指導者登録係）
- ・ 既に有効期限が切れている方は、資格の更新にあたり「再登録申請書」の提出および再登録料が別途必要となる場合がありますので、出席確認カードを提出後、日本スポーツ協会までお問い合わせください。
- ・ マイページ上の更新研修受講状況の反映には、出席確認カードの送付期限終了日から一カ月程度お時間をいただきます。予めご了承ください。

【メールでご提出ください】

送付期限:2025年9月29日(月)※現地参加のみの申請

2025年11月24日(月)※オンデマンド視聴のみ、またはオンデマンド視聴を含めた申請

【件名】第14回アスレティックトレーニング学会 出席確認カード提出

【本文(右記3項目必須)】① MyJSPO No.(数字9桁) ② 氏名(カナ) ③ 生年月日(西暦)

【添付書類】必要事項を記入した出席確認カード/領収書のコピー/BLS 資格証明書・認定証等の写し

◇アドレス: [drat-kakunin@japan-sports.or.jp](mailto:drat-kakunin@japan-sports.or.jp)

※右のQRコードを読み取るとメールが立ち上がります。本アドレスは送信専用です。



日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー 更新研修

第14回日本アスレティックトレーニング学会学術大会

## 出席確認カード

MyJSPO No.(9桁)	0	0								生年月日(西暦)
フリガナ										年 月 日
氏名										
参加形態 (○をつけてください)	現地参加				オンデマンド参加					
	ハイブリッド参加(現地/オンデマンド)									

## ＜更新研修実績の申請方法＞

- ① 合計視聴・聴講時間が4時間(240分)以上になるように指定演題を複数視聴してください。
- ② 視聴・聴講した演題に「○」をつけ、視聴・聴講時間の合計を記入してください。
- ③ **所定の欄に領収書のコピー及びBLS 資格認定証の写しを貼付のうえ、上記の送付期限までに**日本スポーツ協会へメールにて提出してください。

セッション	プログラム	時間	現地	オンデマンド
大会長基調講演	総合知によるアスレティックトレーニング学の進化と深化	30分		
シンポジウム1	アスリートの包括的コンディショニングサポート ー身体・栄養・心理の連携による外傷・障害予防とパフォーマンスの最適化ー	90分		
シンポジウム2	スポーツ外傷・障害の予防はどこまで可能か ー科学的根拠と実践からみる現状と未来ー	90分		
シンポジウム3	アスレティックトレーナーの専門性と協働の可能性	90分		
公開シンポジウム	アスレティックトレーニングと地域社会の未来	80分		
教育講演	機能解剖とスポーツ科学を外傷・障害予防やトレーニングへ	60分		
	Effective Injury Prevention for Youth Athletes: Bridging Research to Practice	60分		
	アスレティックトレーナーに知っておいてほしい医学的知識ー頭部外傷についてー	60分		
	公衆衛生分野における観察、介入研究の事例から考えるスポーツ外傷・障害予防研究	60分		
学術ワークショップ	N-1研究のススメ:アスレティックトレーニング学への応用	60分		
	日本アスレティックトレーニング学会学術誌における査読のポイント	60分		
	スポーツ現場で得たデータを学会発表へ ー実践研究サポートプロジェクト「かけはし」の取り組みからー	60分		
臨床ワークショップ	スポーツ関連脳振盪の競技復帰までの段階的アプローチとその実践	80分		
	Constraints-Led Approachに基づくスポーツ外傷・障害予防コンディショニング ～時代は「答えを教える」指導から「答えを探索させる」指導へ～	60分		
	競技特異性を考慮したパフォーマンスプレパレーション	80分		
	コーディネーショントレーニングの指導法と実践	60分		
共催セミナー	あなたのCPRスキルの向上は命を救う確率を高めます	40分		

合計	分
----	---

<領収書・BLS 資格認定証貼付欄>

※ 領収書と BLS 資格証明書（写）を貼付してください。

※「出席確認カード」(本紙)は日本スポーツ協会の HP からダウンロードできます。

日本スポーツ協会 HP AT 研修会ページ ⇒

